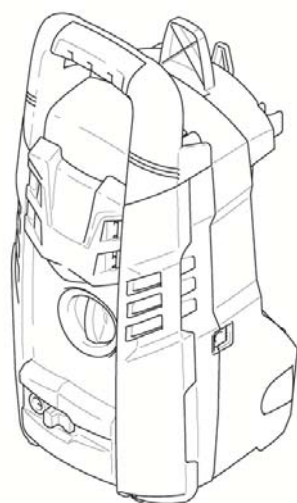


取扱説明書

ポータブル高圧洗浄機

Model : 1 1 7

R01 2019/1



このたびはスーパー工業製高圧洗浄機をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能を十分ご理解の上、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

—目次—

安全に使用していただくために	1. 2. 3. 4. 5
各部の名称	6
仕様	7
付属ノズルについて	8
運転準備	9. 10. 11. 12. 13
運転方法	14. 15
使用後の取り扱い	16
保守・点検について	17
故障診断	18
無料修理規定	19
高圧洗浄機保証書	20

安全に使用していただくために

本製品は、本書に記載した使用方法に従ってお使いいただく限り、お客様には十分満足いただけるものと信じております。

本書に従わなかった場合、重大な事故の原因になります。

本機械を他人に貸し出す場合は、必ず取扱説明書もお貸しください。

本書中、および本製品に貼付した警告表示で使用している安全標識とその意味はつぎのとおりです。





誤った取扱いをした時に、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が高いものを示す内容です。




誤った取扱いをした時に、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容です。



誤った取扱いをした時に、使用者が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容です。

- 本書中で  **危険**  **警告** が付いた記載事項は、取扱い上特に重要な注意事項です。

注意を怠った場合には、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が高まりますので必ずお守りください。

- なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な事故に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

当社は、あらゆる環境下における運転・点検・整備に関するすべての危険を予測することはできません。

したがって、本書や当製品に明記されている警告は、包括的安全を保障するものではありません。

本書に書かれていない運転・点検・整備を行った場合、安全に対する配慮が必要です。

危険

- ・ 噴射水(JET)は間違った使用をすると非常に危険です。本機は高い圧力水が発生しますので絶対に人、動物、自分の身体、電源使用中の器具や製品に向けて噴射しないでください。
- ・ 噴射水が届く範囲内で他の人が防護服を着用していない場合は機材の使用を控えて下さい。
- ・ 高圧水により、人体が負傷した場合、思わぬ事態になっている事が有りますので、必ず早急に医学的処置を行ってください。
- ・ 噴射する時に高圧水による反動が有りますので両手でしっかりとガン及びランスを握ってください。
- ・ 本機は水平な場所に設置し、動き出さないような措置をしてください。床面のしっかりした場所で、建物や設備から 50 cm 以上離して使用してください。
- ・ 本機のまわりに引火物を置かないでください。また、引火物が充満するような場所で使用しないでください。
- ・ 降雨や雷鳴時は屋外での作業には使用しないでください。感電や落雷の危険があります。
- ・ 本機を使用中、異常を感じたら直ちに機械の使用を中止してください。
- ・ 本機に水や油などがかからないようにしてください。かかった時は乾いた布でよく拭き、十分に乾燥させてください。
- ・ 本機のすべての部材は高圧力に耐える規格品を使用しておりますので、メーカー純正部品を使用してください。改造は絶対にしないでください。又、本機付属品に、磨耗や破損等が認められる場合には、直ちにスーパー工業㈱まで相談してください。

警告

- ・ 過労、病気、薬物の影響のある時、飲酒時、妊娠時は使用しないでください。
- ・ 子供に近づけないでください。
- ・ 作業員以外は高圧洗浄機、付属品、コードに触れないでください。
- ・ 作業員以外は作業場へ近づかないでください。
- ・ 防護衣を着用していない人々の周囲で使用しないでください。
- ・ 使用しない場合は、乾燥した屋内に保管してください。また、子供の手の届かない安全なところまたは鍵のかかる所に保管してください。
- ・ 電源プラグを電源コンセントに差込む前に本体スイッチが切れていることを確認してください。
- ・ 水の圧力を確認するためであっても、噴射している水に手を当てることは、絶対にしないでください。
- ・ 使用電源は銘板に表示してある電圧で使用してください。
- ・ 濡れた手で電源プラグ、電源コンセントを触らないでください。
- ・ 使用前に保護カバーやホース、その他部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか確認してください。
- ・ スプレーガン、付属品及び吐出ホースなどの接続はゆるんだり、外れたりすることのないように確実に接続してください。
- ・ 高圧水は誤使用によっては危険なものになりますので、安全を確かめて使用してください。

警告

- ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げのスーパー工業㈱に修理をお申し付けください。
- ・洗浄対象物に損傷の可能性がある場合は、目立たない場所で試してから使用してください。
- ・車やバイクのタイヤを洗浄する場合はノズル先端から 30 センチ以上離して洗浄してください。
- ・車やバイクなどを洗浄するときは、グリス塗布部やカバー部分に直接噴射しないでください。
- ・作業終了後も高圧ホースには非常に高い高圧水を蓄圧しています。不用意にガンを握ったり、無理に高圧ホース接続金具を外すと人身事故などにつながりますので必ず残圧を抜いてください。機械の故障（スプレーガンの故障やノズル詰り等）で高圧ホースに非常に高い圧力を蓄圧している場合もありますので無理に接続金具を外さないでください。
- ・ガンを握った状態に固定しないでください。

注意

- ・作業中は、洗浄機のまわりをよく見て安全を確認してください。
- ・洗浄対象物の周りに障害物がない場合は、他人に届かない距離を保ち使用してください。
- ・着用している衣服や靴を洗う目的で自分自身や他人に噴射しないでください。
- ・子供や使用方法を知らない人は使用しないでください。
- ・子供は本機で遊ばないように注意してください。
- ・吐出された水を飲用などに用いないでください。
- ・本体を倒して使用しないでください。故障の原因になります。
- ・水道水を使用してください。
- ・井戸水、海水など不純物の混入した水を使用すると故障の原因になります。
- ・本機使用の推奨温度は 0℃～40℃までです。吸水温度は最高 40℃までです。
- ・付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。正しく取り付けていないと外れる可能性があり、けがの原因になります。
- ・作業するときは、スプレーガン及びランス部を両手で確実に保持してください。スプレーガンを操作した場合に反動で先端部が跳ね上がり、けがの原因になります。
- ・冬期、凍結の恐れのある場合は必ず水抜きの作業を行ってください。ポンプが凍結しますと故障の原因となります。
0℃以下になる地域では高圧ポンプ及び配管ほか付属品に不凍液を吸水させて保管してください。
- ・空運転は絶対にしないでください。通常始動後約 10 秒程度で吸水をします。それ以上（最大 1 分間）たっても吸水しない場合は異常です。運転を中止して原因を調べてください。
- ・本体から 1 分間に数滴程度の水漏れが発生することがありますが、異常ではありません。
- ・連続運転は 1 時間となっています。1 時間運転後電源を切り 1 時間機械を休ませてください。
- ・本機は家庭での壁や路面の洗浄用途に使用してください。

- ・本機の点検、整備、調整を行う場合必ずスイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いた状態で作業を行ってください。
- ・日常点検、整備を必ず行い本機を常に良好な状態にしておいてください。不具合な状態や問題のある状態で操作すると、けがや故障の原因になります。
- ・取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、けがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
- ・アスベストや危険粉塵を含む環境、放射線に被曝した恐れのある環境等で使用もしくは保管された機械は、修理者の健康を害する恐れがある為、修理はお受けできません。

異常がありましたらそのままの状態にしてスーパー工業㈱までご相談ください。

危険

- ・ケーブルを踏んだりひっぱったり、上に物をのせたりせず大切に扱ってください。また、加工しないでください。火災、感電の原因になります。
- ・ケーブルが損傷している場合は、そのまま使用しないでください。
- ・本機や通電部分（各種装置、ケーブル、コンセントなど）に、高圧水がかからないようにしてください。また、濡れた手で通電部分をさわらないでください。

警告

- ・発電機などの電源は故障の原因となりますので使用しないでください。
- ・昇圧器などのトランス類は使用しないでください。故障や発火、発熱、焼損の原因になります。
- ・誤って落したり、ぶつけた時は、本機などに破損や亀裂、変形がないことを確認してください。
- ・不適切な延長コードの使用は危険です。適切な延長コードを使用してください。

注意

- ・運転中、停電または故障などで電源が切れた時は、本機のスイッチを必ず切(OFF)にしてください。
- ・指定の電圧 (V) ・周波数 (Hz) で使用してください。電気部品の損傷につながります。
- ・本機は加圧バルブにより作動します。作業中に高圧ガンのレバーを離すと圧力センサーによりモーターが停止し、レバーを握るとモーターが始動します。

- ・本機は不意に始動しないようスタートスイッチを装備しています。
- ・スプレーガンのトリガーを戻した際にポンプ内の水圧を抑制する弁を装備しています。
- ・内部圧力を検知しモーターを停止させる安全装置を装備しています（圧力スイッチ）。
- ・スプレーガンには不意にトリガーを引かないようロック機能を装備しています。
- ・本機が定める給水温度を超えた際に水温を低下させる機能(サーモスタット)を装備しています。

・騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や条例を定める規制がありますので、近隣など周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

・電源コードの延長について

電源が離れていて、延長コードが必要な場合は本機の能力を十分発揮するために十分な太さのコードを使用してください。また延長コードは本機のコードと同じような被覆を施したコードを使用してください。

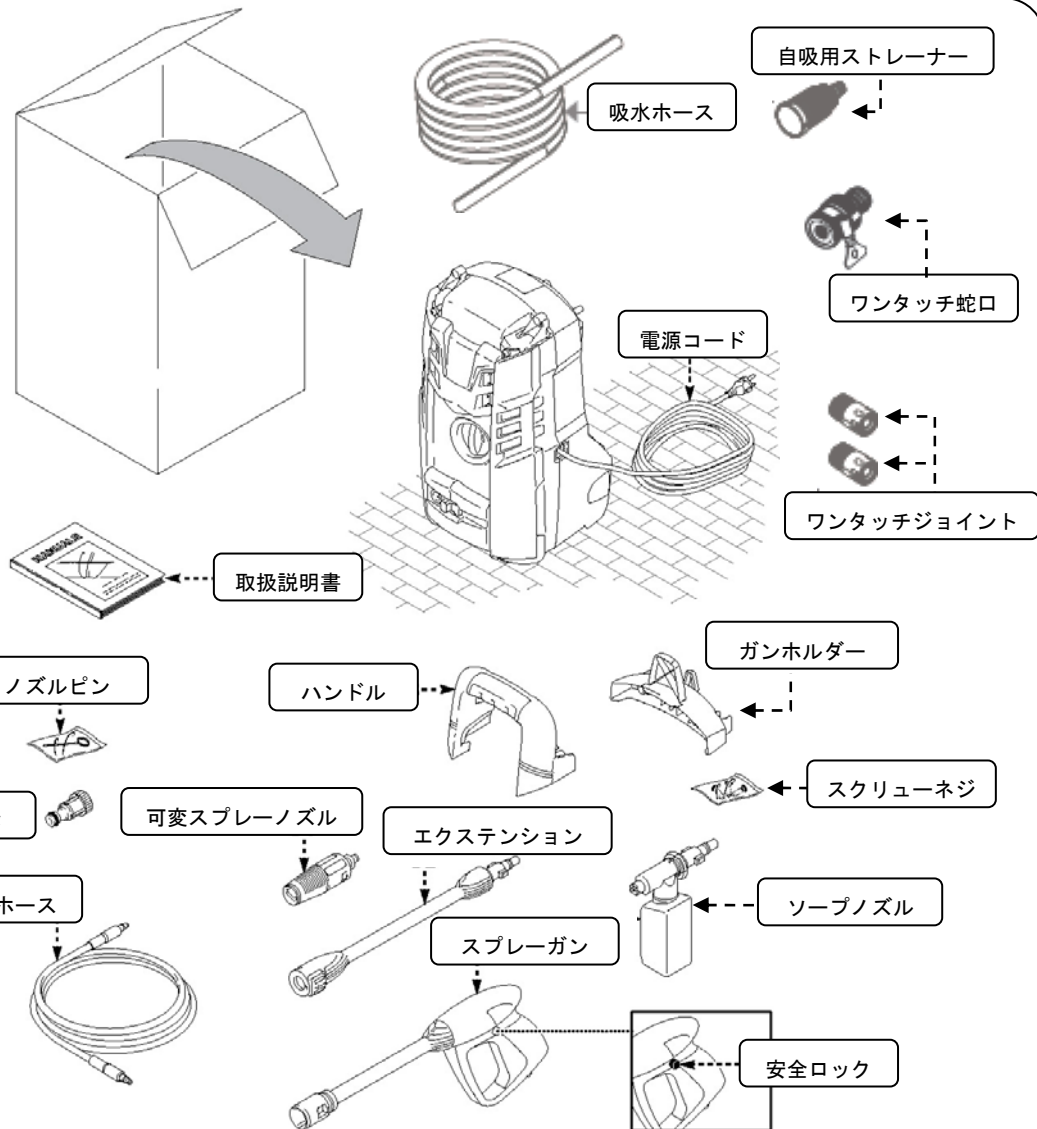
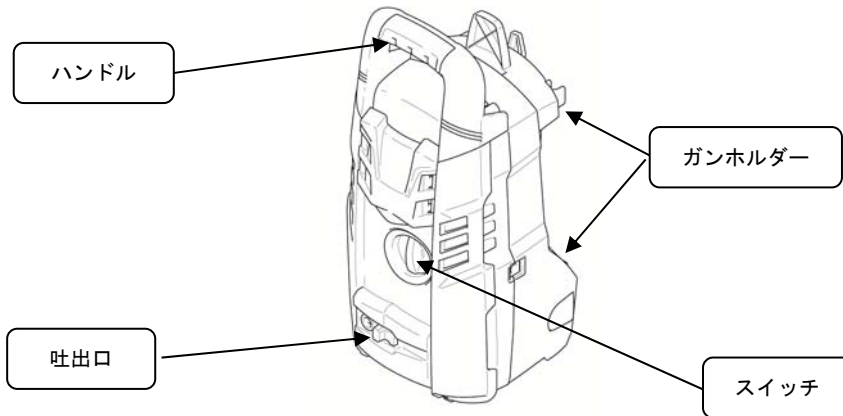
延長コードの電源プラグやソケットは防水タイプのものを使用してください。

推奨延長コード：2.0mm²（導体公称断面積）長さ10m以内



・吐出用のホースや付属品取付用の金具は安全上重要ですので、標準品以外は使用しないでください。

各部の名称



仕 様

型式			117
ポンプ	常用水量	L/min	5
	最大水量	L/min	5.5
	常用吐出圧力	MPa	7
	最大吐出圧力	MPa	10
	吸水方法	-	水道直結・自吸式(3m、揚程0m)
	最大給水温度	°C	40
モーター	方式	-	交流整流子電動機
	定格電圧	-	単相交流100V 50/60Hz共用
	定格出力	W	1000
	音圧レベル	dB(A)	75
	音響パワーレベル	dB(A)	83
	振動レベル	m/s ²	<2.5
寸法(L×W×H)		mm	220×235×460
乾燥重量		kg	5.7

標準付属品	個数
スプレーガン	1
エクステンション	1
高圧ホース (5m)	1
可変スプレーノズル	1
ソープノズル	1
吸水ホース (3m)	1
自吸用ストレーナー	1
ワンタッチ蛇口	1
ワンタッチジョイント	2
吸水コネクタ	1
ノズルピン	1
取扱説明書	1

省エネルギー仕様



本機には、TSS（トータル・ストップ・システム）機構を標準装備しています。TSSとは、洗浄中のわずかな移動などで、洗浄を一時的に停止する都度、機械が自動的に判断しモーターを止め、再度洗浄するとき自動的にモーターを始動させる仕組みです。無駄な電気や水道の消費を抑えることができます。

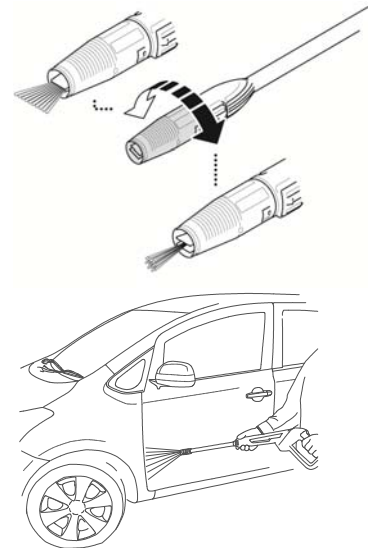
付属ノズルについて

標準アタッチメントについて

この商品には、より効率的にそして快適にご使用いただけるよう、様々なアタッチメントが標準で付属しています。それぞれのアタッチメントについて用途と特徴を記載しますのでご参考ください。

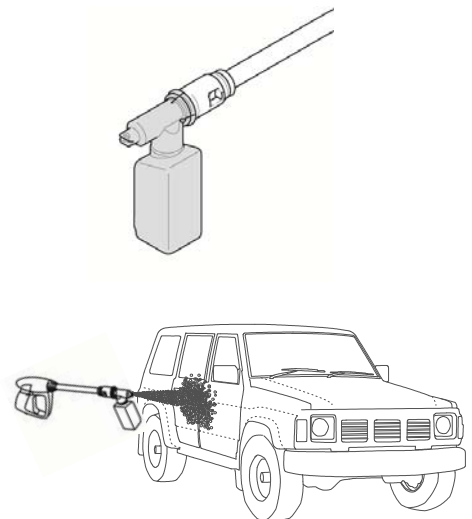
①可変スプレーノズル

オールマイティーに汚れの除去に使えるノズルです。
回転部を手で回すことで、ピンポイントの洗浄から
広範囲の洗い流しまで行えます。
直噴は頑固な汚れに、拡散は壁やバイク、車の洗浄に
適しています。



②ソープノズル

洗剤を自動的に希釈して噴射ができるノズルです。
噴射油汚れや、表面に全く凹凸のない壁などの汚れに事前に
洗剤で汚れを浮かすことで効率よく洗浄することができます。



運転準備

電源の確認

- ①電源に過負荷保護装置(ブレーカー)が設置されていることを確認してください。
- ②元となる電気配線は資格のある技術者が行い、建築電気設備規格 (JIS C 60364-1) (IEC60364-1) を厳守してください。

危険

- ・延長コードは、使用しないでください。やむを得ず使用する場合は、線径 2 mm² で 10 m 以下の物を使用してください。
ブレーカーがトリップした(切れた)場合には、電圧低下による消費電流値の上昇が考えられます。(延長コードのトラブル以外でも、例えば屋内配線でコンセントの位置が配線盤より遠い等)

水源の準備

注意

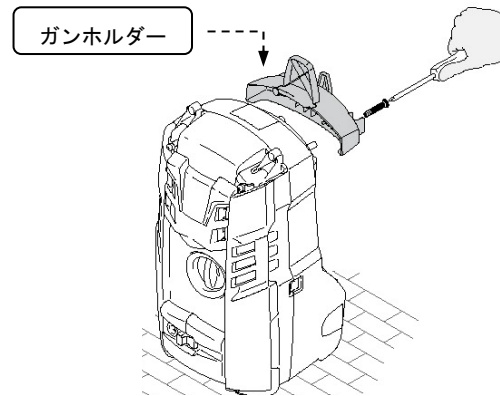
- ・自吸式で使用する場合は、本機の側に水槽又はタンクを置き、水道栓からタンクに水道水を供給し、水源を準備してください。標準付属ホース以外の長いホースを使用すると吸水しなくなります。また、水源が本機よりも下にある場合は吸水しなくなります。
- ・水道直結式で使用する場合は、必ず毎分9リットル以上供給可能な水源を使用してください。
 - ☆ 給水量が不足しますと能力が出ないだけでなく、本機を破損する恐れがあります。
- ・水温は0～40℃以内で使用してください。
 - ☆ 水温が低すぎたり高すぎたりしますと、ポンプ内部を破損する恐れがあります。
- ・水道直結式で使用する場合は、地方自治体の水道法の法的規制を受ける場合があります。詳細については所轄の自治体にお尋ねください。
- ・泥水等は使用しないで、必ず水道水を使用するようにしてください。
 - ☆ 異物が自吸用フィルターを詰まらせたり、ポンプ内に異物が混入しポンプを破損する恐れがあります。

運転準備

組立

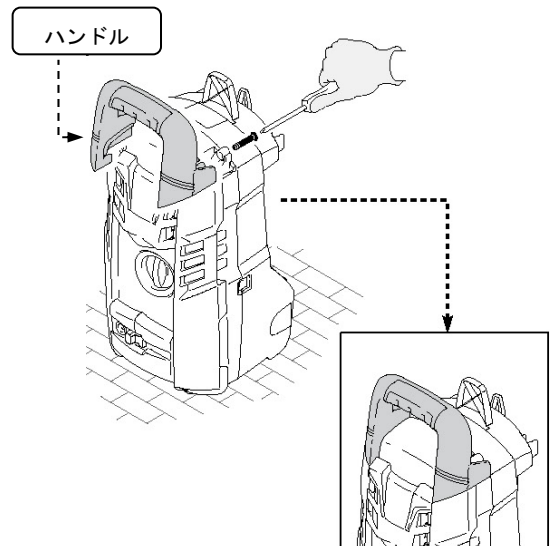
①ガンホルダー取り付け

本体上部に同梱のガンホルダーを差し込み、同梱のスクリュー×2本で固定します。



②ハンドル取り付け

本体上部に同梱のハンドルを差し込み、同梱のスクリュー×2本で固定します。

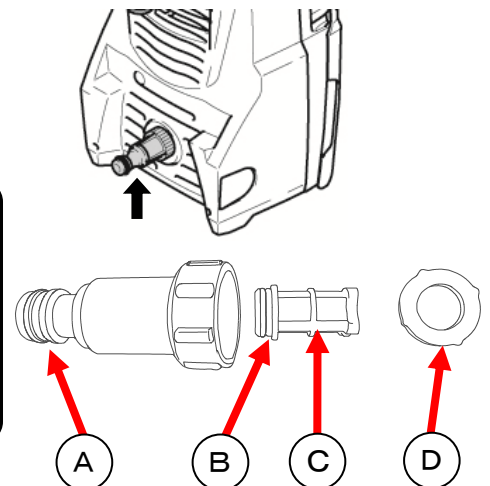


③吸水コネクタ

同梱の吸水コネクタを本体正面下部のネジ部に平行になるように差し込み、少しずつねじ込みしっかりと締めてください。

⚠️ 注意

内部にフィルタ◎・フィルタリング◎・パッキン◎並びに接合部○(A)リングが装着されているか確認してください。フィルタは汚れや破損がないか確認してください。リング、パッキンに傷や破損がないか確認してください。正常な状態で装着しないと故障の原因となります。

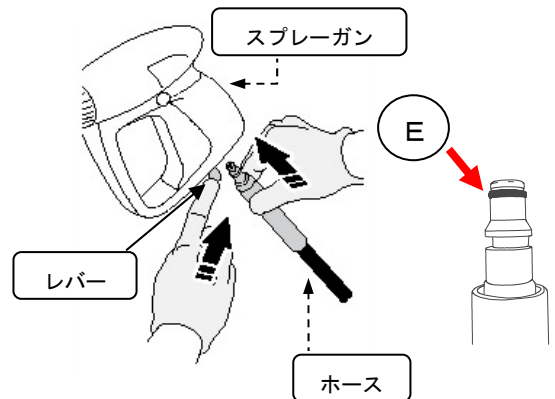


④スプレーガンの取り付け

ホースをガン奥まで差し込みます。取り外す場合はレバーを押しながら引き抜きます。

⚠️注意

○リングⒺが正しく装着されているか傷などがないか確認してください。
正常な状態でないと高圧水が漏れ、けがの原因となります。



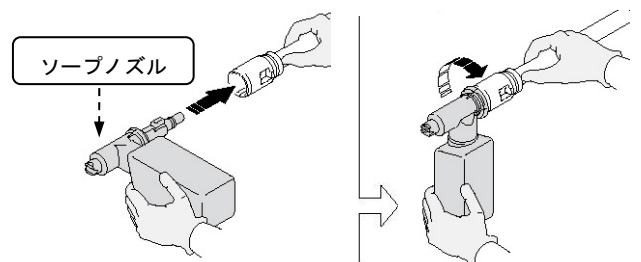
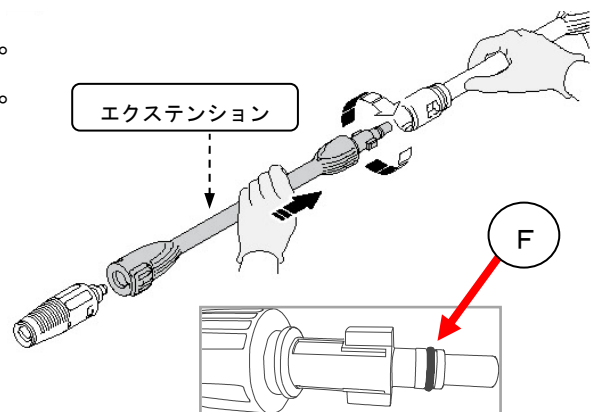
作業に合わせて⑤または⑥のノズルを取り付けます。

⑤エクステンション/ソープノズルの取り付け

エクステンション/ソープノズルを取り付けます。
ガン側に強く差し込み 90 度回転させてください。
取り外す場合は、いったんガン側に押し
90 度回して取り外します。

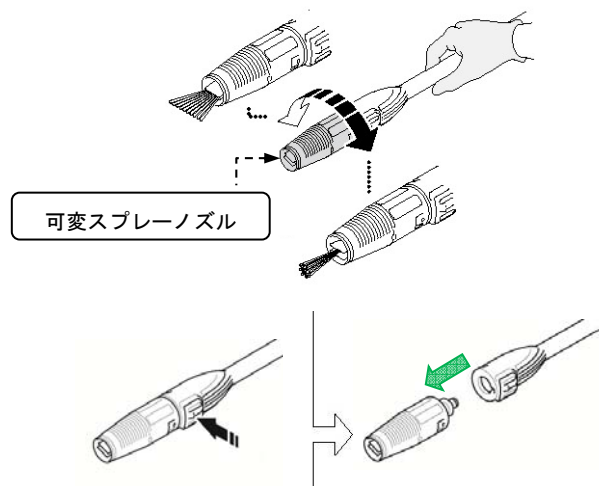
⚠️注意

○リングⒻが正しく装着されているか傷などがないか確認してください。
正常な状態でないと高圧水が漏れ、けがの原因となります。



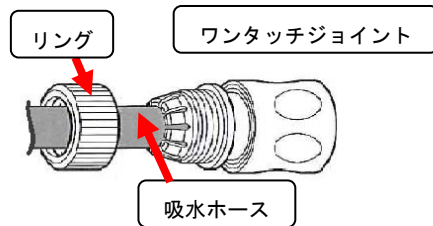
⑥可変スプレーノズルの取り付け

可変スプレーノズルを取り付けます。
エクステンションに強く差し込んでください。
取り外す場合は、エクステンション先端の
青色のリリースボタンを押してください



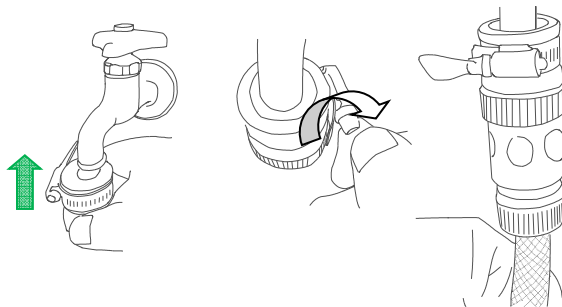
⑦吸水ホース

同梱の吸水ホースに同梱のワンタッチジョイントを接続します。リングを取り外し、そのまま吸水ホースに通してください。その状態でホースをワンタッチジョイントに奥までしっかり差し込んでください。その後、リングをしっかりと締めてください。ホース両端に取り付けてください。



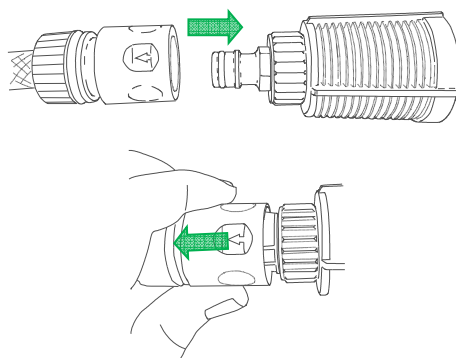
⑧ワンタッチ蛇口

同梱のワンタッチ蛇口を水道の蛇口に、奥まで差し込みバンドを締めて固定します。



⑨自吸用ストレーナー

吸水ホースのワンタッチジョイントと接続して使用します。
ワンタッチジョイントをしっかりと奥まで差し込んでください。
取り外す場合は、青いカバーを矢印方向に動かし外してください。



⚠ 注意

自吸する場合は、きれいなタンクやバケツにホースと接続した自給用フィルタを、底まで沈めた状態で使用してください。また、洗浄機よりも低い位置にフィルタがある場合は十分な吸水ができないため、故障の原因となります。

⑩高圧ホース



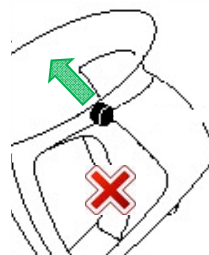
ホースを巻いたまま使用すると水圧によりホースが若干膨張します。

⑪スプレーガン

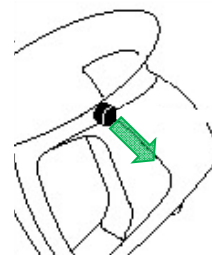
同梱のスプレーガンには、安全機構が装着されています。作業時はロックを解除し、作業終了時はロックしてください。



作業時以外は必ずロック状態にしてください。



ロック状態



ロック解除状態

運転方法

⚠危険

- 濡れた手で電源スイッチを触らないでください。
☆感電する恐れがあります。
- 電源プラグを差し込むときは、電源スイッチが「切」になっていることを確認してください。
☆電源スイッチがONの状態では電源に差し込むと、本機が急に動き事故の原因になります。

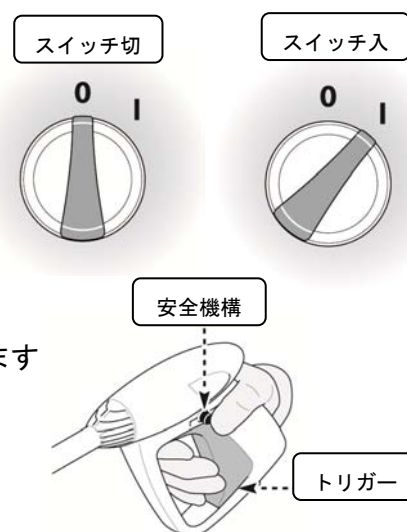
①高圧ホースを本機とスプレーガンに装着します。
スプレーガンの安全機構がロックになっていることを確認してください。

②電源プラグを電源コンセントに差し込みます。

③水道直結の場合は吸水ホースを水道に接続します。
自吸の場合はストレーナーを完全に水没させます。

④スイッチを入れてエア抜き作業を行います。

- スプレーガンからノズル等を取り外します。
- スプレーガンの安全機構を解除してからトリガーを握り、内部のエアが抜けて水が出るまで、およそ10秒間運転します
- 水が安定して出てくるようになればスイッチを切り、スプレーガンの安全機構をロック状態にします。



⚠注意

- 自吸式の場合、使用前にエア抜き作業を行わないと「水が出ない」・「圧力が弱い」等の症状が出ます。
☆エア抜き作業についてはQRコードから動画で確認できます。
ご参照ください。



⑤洗浄作業に添ったノズル等を取り付けます。

⑥スイッチを入れて、スプレーガンの安全機構を解除し、トリガーを握り洗浄作業を行います。

⚠注意

- トリガーを戻すと、モーターが停止する機構が備わっています。再度トリガーを引くと再始動します。モーターが停止するのは異常ではありません。
本体から離れる場合や洗浄作業終了時には、必ず本体スイッチを「切」にしてください。事故が起きる原因になります。また、スイッチを切らずに放置すると、自然減圧が生じ、何もしない状態で再始動する場合がありますが異常ではありません。

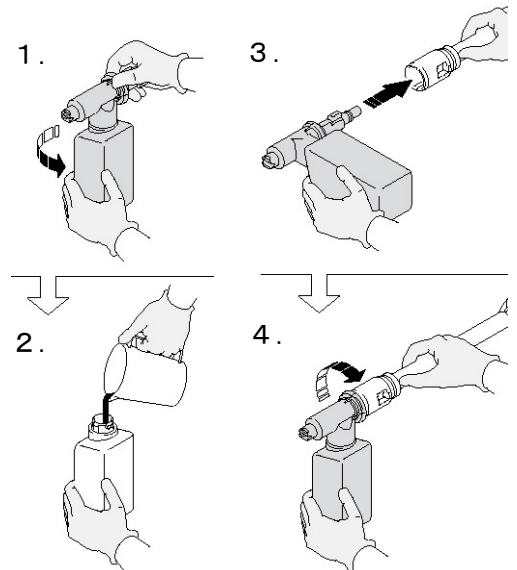
運転方法

警告

使用する洗剤は推奨する洗剤もしくは中性洗剤をお使いください。
酸性、アルカリ性洗剤は使用しないでください。
中性洗剤以外の洗剤や薬品を使用すると、事故や故障の原因となります。

⑨洗剤を使用する場合

1. キャップを外します。
2. ボトルに中性洗剤を入れます。
3. キャップを取り付けます。
4. スプレーガンにソープノズルを取り付けます。



注意

ソープノズル以外のノズルでは洗剤が混入できません。
必ずソープノズルを使用してください。
スプレーガンの安全機構をロック状態でノズルの脱着を行ってください。

使用後の取扱い

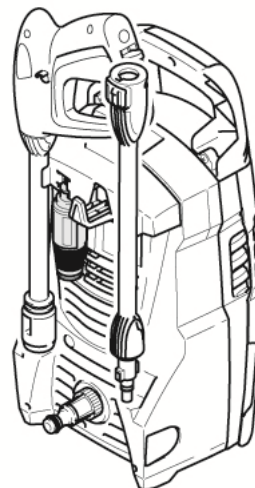
作業の終了及び水抜き方法

次回の始動を容易にするため、また、冬季にポンプの凍結を防止するために、必ず作業後は水抜き作業を行ってください。

⚠注意

- ・室内などの乾燥した場所に保管してください。
 - ☆湿度の高い場所での保管は故障の原因となります。
- ・軒下など雨が降ったり、湿気のある場所には保管しないでください。
 - ☆本機に水がかかると、故障の原因になります。
- ・子供の手が届いたり簡単に持ち出せる場所には保管しないでください。
- ・冬季など凍結が予想される場合は、0℃以上の場所に置いてください。
 - ☆ポンプが凍結すると故障の原因となります。
 - ☆やむを得ず0℃以下の場所に保管する場合は、高圧ホースを取り付けたうえで、自吸用ホースを取り付け、バケツなどに不凍液を入れ、電源スイッチを「入」にしポンプ内に不凍液を入れてください。ホースの先端はバケツに投入し不凍液を循環させてください。
- ・水抜きの為の空運転は、30秒以内としてください。
 - ☆長時間空運転するとポンプが故障する恐れがあります。

- ①スプレーガンのトリガーを放して噴射を止め、本機の電源スイッチを「切」にします。
- ②吸水ホースを水源からあげて、スプレーガンのトリガーを引き高圧ホース内の残圧を抜きます。
- ③スプレーガンの安全機構をロック状態にしてください。
- ④高圧ホースからガンを外し、スプレーガン内の水を抜きます。
 - ※先端部を上に向けてトリガーを引くと容易に水が抜けます。
- ⑤電源スイッチを「入」にして30秒間空運転をし、高圧ホースから水が出なくなるまで運転させます。水が出なくなりましたら電源スイッチを「切」にします。高圧ホースを本体から外し、ホース内の水を抜きます。
- ⑥吸水ホースを本体から外し、吸水ホース内の水を抜きます。
- ⑦電源から電源プラグを抜きます。
- ⑧外部を布で拭き、湿気・ほこりを防げる場所に保管してください。

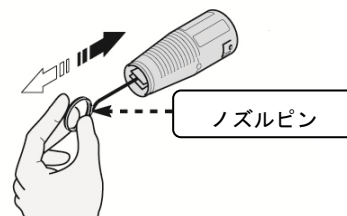


保守点検について

①ノズルの清掃

ノズルの穴が詰まらないように同梱のノズルピンで定期的に清掃してください

ノズルの中にノズルピンを差し込み、ノズルの取付側を下にして、2～3回ノズルピンを動かしてください。



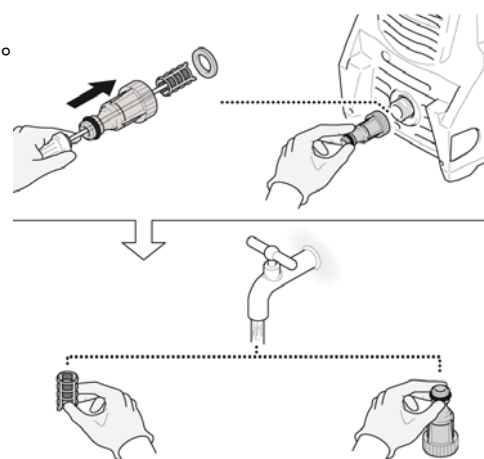
⚠注意

ノズルの清掃は、必ずノズルをガンから外した状態で行ってください。

②フィルタの清掃

吸水コネクタ内のフィルタは常にきれいに保ってください。フィルタが詰ったり、破損していると正常に働かなくなると同時に故障の原因になります。

吸水コネクタを本体から取り外します。ドライバーのようなもので、入口から軽く押し、フィルタを取出し洗浄してください。



③本機のお手入れ

乾いた布か石鹼水を付けた布できれいに拭いてください。

⚠注意

ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色や、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

故障診断

1. モーターが動かない（音がしない）

- ①電気は100Vきていますか。
- ②ブレーカーが切れていませんか。
- ③電源プラグが接触不良をおこしていませんか。
- ④コードは断線していませんか。

2. モーターが動かない（音はする）

- ①昇圧器などを使用したために電源電圧は低くなっていませんか。
- ②細い延長コードを使用して電圧降下をおこしていませんか。

3. 水を吸わない

- ①自吸タンクの水面がポンプより低くないですか。
- ②吸水コネクタ内フィルタに詰まりはありませんか。
（自吸の場合：自吸用ストレーナーに詰まりがないか確認してください）
- ③吸水ホースが損傷していませんか。
- ④吸水ホースの本体接続側ネジ部に付属されています、Oリングが損傷していませんか。

4. 圧力が上がらない

- ①吸水コネクタ内フィルタに詰まりはありませんか。
（自吸の場合：自吸用ストレーナーに詰まりがないか確認してください）
- ②各接続部から水漏れはありませんか。
- ③各接続部のOリングに傷がありませんか。
- ④供給水量は9リットル/分以上ありますか。

5. 圧力が不安定、ホースが振動する

- ①吸水コネクタ内フィルタに詰まりはありませんか。
（自吸の場合：自吸用ストレーナーに詰まりがないか確認してください）
- ②吸水ホース・高圧ホースが損傷していませんか。
- ③各接続部から水漏れはありませんか。
- ④各接続部のOリングが損傷・欠落していませんか。
- ⑤水源の温度は40℃以下ですか。

6. 水が出ない

- ①水源は確保されていますか。
- ②自吸用ストレーナーが水面から上がっていませんか。（自吸の場合）
- ③ノズルが詰まっていませんか。

無料修理規定

1. 保証の内容

製品を構成する純正部品に、材料又は製造上の不都合が生じた場合、この保証書に示す期間と条件に従って、無償修理致します。(以下この無償修理を保証修理といいます。)
保証修理は部品の交換、あるいは補修により行います。また、取り外した不都合部品はスーパー工業㈱の所有となります。

2. 保証期間

保証修理の受けられる期間は製品ご購入後、一年間以内といたします。

3. 保証できない事項

(1) 次に示すものに起因する不具合は保証修理致しません。

- ① 弊社の「取扱説明書」に示す正しい取扱い操作や日常・定期点検方法・禁止事項・保管方法を守らず、それが原因で生じた故障と認められた場合。
- ② 弊社が示す使用の限度を越える使用。
- ③ 弊社が認めていない改造又は変更。
- ④ 純正部品及び指定している油脂類(潤滑油・燃料油等)以外の使用。
- ⑤ 経時変化による自然変色発錆。
- ⑥ 機能上に影響のない単なる感覚的現象(音・振動・外観上の軽微な傷等)
- ⑦ 天災・地震による損傷。
- ⑧ 弊社以外で修理され、それが原因で生じた故障と認められた場合。
- ⑨ アスベストや危険粉塵を含む環境、放射線に被曝した恐れのある環境等で使用もしくは保管された機械は、修理者の健康を害する恐れがある為、修理はお受けできません。

(2) 次に示すものの費用は負担いたしません。

- ① 損傷部品を紛失された場合の修理費用。
- ② 不具合による休業保証・レンタル料・電話代等二次的損失。
- ③ 下記に示す消耗部品及び油脂類等。
各フィルタ・ノズル・パッキン・ゴムホース・シール等及びこれに類する消耗部品。

<ご注意>

保証の請求には、必ず本証書をご提示ください。ご提示なき場合は保証しかねる場合があります。

Model : 117 高圧洗浄機 保証書

このたびはモデル117高圧洗浄機をお買い上げいただきまして、ありがとうございました。
下記記載の製品について本書記載内容（19ページ記載）で保証いたします。
なお、この保証書は日本国内で使用される場合に適用いたします。

機種・品番	
保証期間	購入日より1年間
納入年月日	年 月 日
お客様	ご住所
	お名前
	電話番号
納入店名	住所・店名
	電話 ()

MEMO

本社・大阪支店 大阪府摂津市鳥飼本町 5丁目 3-7
〒566-0052 TEL(072)653-2721 FAX(072)653-2354
大阪工場 大阪府摂津市鳥飼本町 2丁目 2-48
〒566-0052 TEL(072)654-3990 FAX(072)653-2912
サービス工場 大阪府摂津市鳥飼本町 5丁目 1-7
〒566-0052 TEL(072)653-2721 FAX(072)653-2354
東京支店 東京都江戸川区中央 4丁目 15-13
〒132-0021 TEL(03)3653-2411 FAX(03)3653-2420
札幌営業所 札幌市白石区菊水元町 4条 1丁目 2-15
〒003-0824 TEL(011)874-5600 FAX(011)874-5601
仙台営業所 宮城県仙台市青葉区中央 4丁目 8-17
〒980-0021 TEL(022)226-7818 FAX(022)226-7819
名古屋営業所 愛知県名古屋市緑区野末町 208
〒458-0915 TEL(052)626-3701 FAX(052)626-3702
広島営業所 広島市佐伯区五日市中央 7丁目 25-23
〒731-5128 TEL(082)208-4885 FAX(082)208-4886
福岡営業所 福岡県粕屋郡志免町別府北 3丁目 5-8
〒811-2233 TEL(092)622-6273 FAX(092)622-6279
沖縄出張所 沖縄県那覇市首里当蔵町 1-18-3
〒903-0812 TEL(098)887-0089 FAX(098)887-0089
<http://www.super-ace.co.jp> E-mail:info@super-ace.co.jp

スーパー工業株式会社

簡単! 便利! 早い! WEBパーツリスト

iPadやiPhoneからでも操作でき、WEB画面上で
簡単に部品の選定、価格確認が行え、そのまま発注も可能。
その他にも、仕様書や取扱説明書など必要な情報を
すぐに確認することが可能です。



詳しくはWEBサイトへ >>>

スーパー工業

検索 <